



令和7年度第1号

かてきょー通信

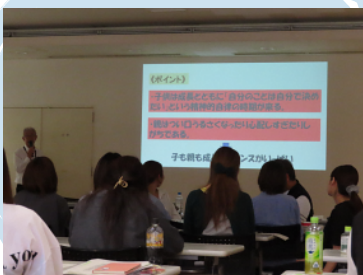
八代市
家庭教育学級

ひとこと

新年度が始まり、はや2か月が経ちました。今年度も八代市家庭教育学級事業をどうぞよろしくお願いいたします。さて、令和2年度より発行している家庭教育学級通信ですが、この度「かてきょー通信」に改名しました！「家庭教育学級って漢字が並んでてなんだか堅苦しいけど、難しいことは考えずに子育てに悩みに対するヒントを知ってほしい！」そんな思いを込めています。去年は3回の発行でしたが、今年度はもっと皆さんに情報をお届けすべく、昨年以上の発行を予定していますので、お楽しみに♪

家庭教育学級運営委員研修会を開催しました！

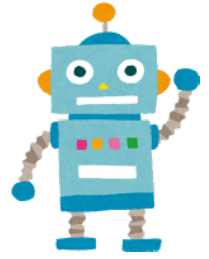
令和7年5月10日(火)に八代市公民館にて「令和7年度八代市家庭教育学級運営委員研修会」を開催いたしました。教職員や保護者の方、合わせて38名にご参加いただきました。研修会では、嶋村社会教育指導員・山口社会教育指導員の元、くまもと「親の学び」プログラムの体験を行ったり、木本芳照社会教育指導員による反抗期に関する講話を行いました。「親の学び」プログラムでは、「つながろう・つなげよう」をテーマにアイスブレイク（拍手合わせ等々）を行い、あちこちから皆さんの笑い声が聞こえてきました。講話では、「これって反抗期？～こどもも成長、わたしも成長？～」をテーマにし、皆さん真剣にうなずきながらお話を聞かれており、様々な感想をいただきました。お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。



家庭教育のミニ知識



【おもちゃ大暴れ事件】



散らかりっぱなしのおもちゃ問題、どうする？

子どもが遊ぶ姿は微笑ましいけど、遊び終わった後のおもちゃに愕然とすることもよくありますよね。「片づけて！」って子どもに言うても、全然聞いてくれないことに頭を悩ますこともしばしば。そんな時の解決するヒントを今回お伝えします！

① おもちゃの居場所を決めよう

「このカゴはおままごと専用」「この箱はぬいぐるみのおうち」と、おもちゃの住処を決めて、ラベルや絵でお家を飾れば、子どもも楽しくお片付け♪

② 使う分だけ登場

全部のおもちゃを一気に登場するのはストップ！遊ぶ分だけ出して、少数精鋭で！

③ 親子で片付け作戦

最初は親も一緒にお片付け！「片付けたら、〇〇しようね♪」と、片付けの後のお楽しみを用意しておく効果抜群！

④ 『捨てる』じゃなく『手放す』

増えすぎたおもちゃたちにはバイバイの時間を！子どもと一緒に「さよならするおもちゃ」を選んで、必要なものだけをキープ。新しいおもちゃを迎えたら、2つバイバイ！



ちなみは我が家は③・④が特に有効でした・・・



編集者後記

わたしも反抗期（イヤイヤ期）真っ盛りのおもちゃがおり、先日の研修会での講話聞き、子育ての仕方について改めて考え直させられました。

子育てには正解はありませんが、子どもと一緒に成長するという気持ちでこれからも公私ともに精進してまいります！

事務連絡

開設園・校の皆様には6月27日（金）までに実施計画書・委員名簿の提出をお願いしているところですので、未提出の園・校のところは平日までのご提出をお願いいたします。「書き方がわからない」、「何を書いていいかわからない」という際は気軽に生涯学習課へご相談下さい。



発行・編集

八代市教育委員会 生涯学習課
0965-30-1115
syogai@city.yatsushiro.lg.jp



かてきょ一通信

大村詠一さんの講演会（家庭教育学級講演会）を開催しました！

11月6日（木）、エアロビック競技の元世界チャンピオンで、現在は日本エアロビック連盟理事として活躍の大村詠一さんをお招きし、家庭教育学級講演会を開催しました。

「夢は小さな一歩から」という演題で、1型糖尿病という病気を抱えながらも、努力と工夫を重ねて夢を実現してこられたご自身の経験をもとに、挑戦することの大切さや、あきらめない心についてお話しいただきました。ユーモアを交えた温かな語り口に、会場は笑顔が溢れ、和やかな雰囲気会場は包まれました。

講演後の質問コーナーでは、参加者から多くの質問が寄せられ、大村さんは一つひとつ丁寧に答えられました。「子どもの挑戦を信じて見守ることの大切さ」を改めて感じる、心に残る講演会となりました。

大村さん、貴重なお話をありがとうございました。

また、ご参加いただいた皆さまにも感謝申し上げます。今後もこのような講演会を開催できればと思いますので、是非よろしくお願いします。



くまもと「親の学び」プログラムについて

みなさん、くまもと「親の学び」プログラムってご存じですか？くまもと「親の学び」プログラムとは、家庭教育や子育てについて学び、保護者同士のつながりをつくる参加体験型の学習プログラムです。子育てのポイントを身近な話題から楽しく学んでもらうことを目的としており、参加者同士の話し合いや振り返りなどを通じて学びます。トレーナーが外向いて、各学校、PTA、幼稚園や保育園、子育てサークルなど、保護者が集まるさまざまな機会に講座を開催しています。八代市生涯学習課には、元教師である3名のトレーナーが在籍しており、参加者が楽しんで学んでいただけるプログラムを行います。ぜひ、ご利用ください！詳しくは八代市生涯学習課（0965-30-1115）までお問い合わせください。



スマホ争奪戦事件



「貸して!」 どうする??

子どもが「スマホ貸して!」と迫ってきて、気づけば動画やゲームに夢中…。静かになるからとつい渡してしまうけれど、あとで「使いすぎたな…」と後悔することもありますよね。そんな時に役立つヒントをご紹介します!

① ルールを決めよう

「スマホは1日〇分まで」「リビングでだけ」など、時間や場所をあらかじめ決めておくと安心。子どもも見通しが立ち、トラブルを防げます。

② 一緒に楽しもう

動画やアプリは子どもにまかせきりにせず、親子で一緒に楽しみましょう。「これおもしろいね!」と会話が広がり、安心感も生まれます。

③ ほかの遊びを用意

絵本やカードゲームなど、「スマホ以外でも楽しい」ものを準備しておくとしり替えやすいです。

④ 「ダメ!」よりお手本

頭ごなしに禁止するより、親自身がだらだら見ない姿を見せることが大切。大人の態度が一番の教材です。



編集者後記

年末でお忙しい時期と思います。気温差が大きく体調を崩しやすいです。インフルエンザも流行していますので、ご家族皆さま健康に気をつけてお過ごしください。いつも通信をご覧いただきありがとうございます。ごぞいます。

参考文献

「92歳の現役保育士が伝えたい親子で幸せになる子育て」
著者：大川 繁子

発行・編集

八代市教育委員会 生涯学習課
0965-30-1115
syogai@city.yatsushiro.lg.jp



かてきょ一通信

今年度も大変お世話になりました！

今年度も残りわずかとなりました。1年間各学級で活動を行っていただき、ありがとうございました。生涯学習課の活動としましては、5月に「令和7年度家庭教育学級運営委員研修会」、11月に「家庭教育学級講演会」を開催しました。また、様々な学校や保育園、幼稚園で、それぞれ特色のある活動を行っていただき、保護者の皆さんの学びの場となったことと思います。今回は今年度最後の「かてきょ一通信」ということで、活動の一部をご紹介します。

泉小学校



子育てに関する意見交換

高田あけぼの保育園



親子ふれあい活動

龍峯小学校



フラワーアレンジメント

社会教育指導員派遣事業を今後もぜひご利用ください

本市では、家庭や地域での子育てを応援するため、社会教育指導員派遣事業を行っています。PTAや家庭教育学級、子ども会などの学習会に、社会教育指導員が講師として伺い、子育てや家庭教育について学ぶ機会づくりを無償でお手伝いします。子どもとの関わり方や、家庭でのコミュニケーションなど、子育てのヒントになる講座を行っています。是非ご利用ください！

詳しくは八代市生涯学習課（0965-30-1115）までお問い合わせ下さい！

詳細はこちらから→



家庭教育のミニ知識

お手伝いは成長のチャンス

「忙しいからいいよ」と、つい子どものお手伝いを「自分がやった方がはやいから・・・」と断ってしまうことはありませんか？

実は、お手伝いは子どもの自立心を育てる大切な経験だをご存知でしょうか？。



① 簡単なことから

テーブル拭きや洗濯物たたみ等、できることから始めてみましょう！

② うまくできなくてもOK

最初は時間がかかっても、経験することが大切です！

③ 「ありがとう」を忘れずに

感謝の言葉は、子どものやる気につながります！

テーブルを拭く、洗濯物をたたむ等、家庭の中での役割を持つことは、「自分も家族のために役に立っている」という実感に繋がり、子どもの自信や責任感を育てます。

是非、家事を通じて、親子の絆を深めつつ子どもの自己肯定感を育みましょう！



編集者後記

年度末となり、卒業や卒園の季節となりました。

慌ただしい日々が続きますが、子どもたちの成長を感じる時期でもあります。

体調に気を付けながら、もうひと踏ん張り頑張っていきましょう。

♥ SUPPORT ♥

参考文献

文部科学省「家庭教育支援資料集」
多湖輝『ほめる子育て』PHP研究所

発行・編集

八代市教育委員会 生涯学習課
0965-30-1115
syogai@city.yatsushiro.lg.jp